



島崎ひなたさん (18歳・下樋口)

秋田県立新屋高等学校3年、女子バスケットボール部所属。ポジションはポイントガード。主将として、本年6月に行われる全県総体に向け日々練習に励みます。

東北大会出場をかけた最後の夏に挑む

小学校2年生からバスケットボールを始めたという島崎さん。高校では1年生からレギュラーを勝ち取り、現在では主将としてチームをけん引しています。島崎さんのポジションである「ポイントガード」とは、いわば司令塔。攻守において指示を出し、試合における得点シーンをつくる勝利に欠かせない存在です。島崎さんのプレーの強みは、周囲の状況をいち早く把握し、的確な場所へ速いスピードでボールを運ぶこと。主将として、自分のプレーの特徴を活かしつつ、チームメイト一人一人の良さを引き出すことも心がけています。

また、チーム全体の強みとして島

崎さんが挙げるのが「元気の良さ」。現在の部員数が全体で16人と少ない中で、試合中はもちろん、練習中も常に互いに声を掛け合うことを意識しています。このようなチームの良さが出た試合が、昨年に県内で開催された全県総体での能代松陽高校との一戦。はじめはリードを奪われるものの、持ち前のチームワークの良さを活かして50対47で逆転勝利を収め、東北大会出場がかかる決勝リーグへ進出することができました。3位決定戦では、秋田北高校に惜敗し4位となりましたが、目標の東北大会進出を果たしました。

今年は、監督が練習に来られない日が続いたりコーチが何度も変わったりと、チーム全体の方針がうまく見いだせなくなるような大変な時期

も多かったそうですが、島崎さんは主将として、日々の練習でのミーティングを欠かさず行い、皆をまとめ上げました。6月に行われる、秋田南高校との全県総体1回戦への意気込みとして、島崎さんは「最後の夏なので、悔いのないように頑張りたい。勝ち進むことができれば、2回戦では強豪の秋田中央高校と対戦することになるが、全力を尽くし、皆に恩返しができるようなプレーをしたい」と話しました。



YOUNG! がんばる!ヤング

若者の元気は町の元気! 部活動などをがんばる高校生や大学生を紹介します!

29



スタッフとして働く松橋アヤ子さん(左)と猿田京子さん(右)。浅見内活性化委員会会長の渡邊律雄さん(中央)も自ら店に立ちます。



みせっこあさみない

輝け! 五城目びと



地元のみんなに憩いの場を

人口減少に伴う地域課題を解決するため、浅見内では平成24年に「浅見内活性化委員会」を設立し、平成28年、地元の人々が気軽に集まり買い物や食事ができる場を提供しようと、「みせっこあさみない」の運営を開始しました。会長の渡邊律雄さんは、「当初は経営経験がないため、とても不安だった」とのことでしたが、仕入先である地元スーパーや足しげく通う地元の方のおかげで現在も店はにぎわい、今年で7年目を迎えました。スタッフとして働く松橋アヤさんは、「高齢化が進む浅見内では、地域の人々が毎日顔を合わせることが、単なる交流だけでなくお互いの安否確認にもなります」と話していました。

店内で提供される食事は、夏は焼肉定食が、冬は11月限定のだまこが人気メニューで、近隣に住むリピーターの方だけでなく新規の方も週に数人は来店し、昼食を楽しまれるとのこと。スタッフの猿田京子さんは、「みせっこでは、カレーや焼きそばといった定番メニューに加え、新メニューも考案中ですので、ぜひ食べに来て欲しいです」と話していました。

「みせっこあさみない」はこの他にも、毎週木曜日のサロン(血圧測定・健康相談など)やカルタ会、花壇整備なども積極的に実施しています。浅見内活性化の担い手として、地域の皆さんに欠かせない存在となっています。

ゾーイの ごじょうめ日記



Zoe Fell (ゾーイ・フェル) イギリス・パークシャー出身。昨年8月から、町の外国語指導助手(ALT)に着任しました。

韓国旅行を満喫

The weather has been very beautiful this month. I continue to feel lucky to live surrounded by beautiful nature.

We recently had Golden Week. I had the opportunity to go to South Korea. I went to Seoul and Pusan. I ate many delicious foods such as Kimchi stew and shaved ice. I enjoyed wearing "Hanbok" the name for traditional Korean dress. I felt very lucky because I am able to explore more of Asia. When I came back to Gojome, I felt very happy. "Ah, this is my home" was my feeling! After a refreshing Golden Week, I will continue to do my best!

5月は天気がとてもよく、きれいな自然に囲まれて楽しく過ごしています。

ゴールデンウィークに、私は韓国へ旅行に行きました。ソウルやプサンを訪れ、キムチチゲやかき氷といった美味しい食べ物をたくさんいただきました。また、韓国の伝統的な衣装である「ハンbok」を着る体験も楽しかったです。アジアをもっと知ることができてとても幸せでした。

五城目に帰ってきた際には、「ここが自分の故郷だ!」とうれしい気持ちになりました。ゴールデンウィークでリフレッシュした後も、頑張っていきます!



「俳句」

奥羽嶺の重なるころ余花の雨 八郎瀧町 北嶋美保子
 澄む朝の空気ふるわせ初音かな 湯ノ又 加沢タマ子
 水無月や仲々会えぬ姉いもと 湯ノ又 加沢トミ子
 真直ぐに伸びる太陽松の芯 湯ノ又 松橋テル子

大根を煮込むと命弾ませる 町村 石井トモ子
 明日のため気力溢れる生き上手 八郎瀧町 小柳文子
 翔タイムみんなの心驚掴み 長町 斎藤すすむ
 人間の喜び抱いてくれた土 館町 細田陽炎

「短歌」

おだやかな川端散歩し見渡せば 古川町 小濱キエ
 しだれ桜も葉桜となる
 孫四歳戸の開け閉めに両手そえ 岡本 二方 征捷
 部屋の出入りに心おだやか
 思うこと多し成すこと少なかり 八郎瀧町 加沢英子
 新芽の空はゆったり昏れる
 何処よりわが趣味知りて送り来る 浦横町 大宮 一郎
 『日本の山河』のダイレクトメール

ごじょうめの 文芸

